

## 議会報告会報告書

令和4年4月28日

大竹市議会

議長 賀屋 幸治 様

C班

班長 寺岡 公章

議会報告会の実施状況について、次のとおり報告します。

### 1. 開催日時

令和4年4月23日（土） 18時から19時30分

### 2. 開催場所

おがたピア

### 3. 参加人数

4 人

### 4. 担当班議員名

班長 寺岡 公章

副班長 日域 究

班員 和田 芳弘

中川 智之

小中 真樹雄

### 5. 報告会次第

(1) 開会挨拶

(2) 委員会からの報告事項

① 総務文教委員会

② 生活環境委員会

③ 広報広聴特別委員会

④ 基地周辺対策特別委員会

(3) 意見交換

① 議員のなり手不足と議員定数について

(4) その他のご意見

## 6. 委員会からの報告事項についての主な質疑応答

なし

## 7. 主な意見交換

(回答した質問)

Q：定数問題について、人口比からいって大竹は安芸高田と竹原の中間にあり、定数は安芸高田16で竹原14なので大竹は15となるが、定数削減の前に学校の数を減らす方が節約になるのでは。

A：今回の定数問題は経費削減を目的としたものではなく、無投票の是非に起因するものである。

Q：議員報酬以外にも収入があるのではないか。

A：そういったものはない。政務活動費は適正に処理されている。

(要望・意見)

- ・サラリーマンをやっていたら、市議選に出るどころではない。
- ・市議会議員や大竹市に魅力はない、女性議員の数も少ない。
- ・市民と議員の話し合いの場にもう少し多くの人が参加しなければいけないのでは。

## 8. その他の主なご意見

(意見・要望等)

なし

(回答した質疑)

Q：三ツ石在住の男性から防災放送のラジオ貸し出しについて、今頃になって市広報に出てきたのはなぜか。

A：有効性はわかっていたが、いままで予算の手当てができていなかった。

Q：防災放送が聞きにくいので、ラジオ貸し出しを求めたが、危機管理課に「特別危険区域でないので貸し出せない」といわれたが何とかならないか。

A：自主防災組織や自治会で話し合ってもらいたい。ご意見としてうかがっておきます。

### 気付きや反省点

- ・無投票の是非についての意思表示がないうえに、なり手不足の解消への妙案がなかったので議会改革特別委の参考になる材料は見当たらなかった。
- ・ウイークエンドの夕飯時であるなど、日程及び時間設定に問題はなかったか。